

令和4年就業構造基本調査へのご協力をお願いします。

令和4年10月1日現在で、就業構造基本調査を実施します。この調査は統計法に基づき実施する国の重要な統計調査で、5年ごとに実施されています。

8月下旬以降、県知事が任命した調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨を理解いただき、ご協力をお願いします。

◆ 調査の概要

📁 調査の目的

国民の就業・不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料をことや、学術研究のための利用に役立てることを目的としています。

📁 調査の対象

指定された調査区の中から指定した「抽出単位」に居住する約54万世帯の15歳以上の世帯の方、約108万人です。与那原町の調査区は8調査区で抽出単位世帯は1調査区15世帯。合計で120世帯となります。

📁 調査事項

抽出世帯の全ての人について

- ・男女の別、出生の年月、教育の状況、育児、介護の有無など

ふだん仕事をしている人について

- ・雇用契約期間、仕事内容、1週間の就業時間など

ふだん仕事をしていない人について

- ・就職希望の有無、希望する職種、求職活動の有無など

📁 調査の流れ

準備調査：8月下旬～9月上旬

調査員が、対象調査区の世帯の訪問し、「世帯主の名前」「住所」などの確認を行います。

実施調査：9月下旬頃～

準備調査の結果に基づいて、無作為に抽出された調査対象世帯を訪問し、調査員が調査書類を配布します。

調査票の回収：10月1日～

調査対象に選ばれた世帯は、以下のいずれかの方法で調査に回答します。

- 回答方法
- ①インターネットを活用したオンライン回答
 - ②郵送回答
 - ③調査員回収による回答